

平成29年度第3学年 学年通信	Boys and girls , be		第35号(通123号)	
『自立と協調～そして感謝と思いやり』	Ambitious		11月	15日

人権学習②重役会議の行方は?誰を採用?

人権学習の続きです。先日の「アンケート結果を見て」の次は、「重役会議」(という設定)です。これは、建設会社の社員募集に応じて集まった就職希望者のうち最終選考に残った5人から3人を選ぶのに、どんなことを採用の判断材料にしながら選べばいいのか、という授業です。授業の大半は班での話し合いに費やされます(最初は、一人ひとりが個人で3人を選び、それを持ち寄って班(=重役会議)で話し合っ最終的に決めるという流れです。選考対象の5人は、それぞれ一長一短があり(どれも、その人の個性ではありますが)、すぐに「この人!」と決めにくい設定になっています。何を基準にするかによって、意見が分かれるところで、そこが、この授業のねらい目というか、テーマです。そのテーマとは「就職差別」・・・前号でも触れましたが、差別はあってはならないもので、みなさんにはこんな大人になってほしいものです。

差別をしない、認めない、負けない、許さない

- 最初考えた時、C、B、Eさんを選んでた。理由は、3人とも「病気」「外国人」「補導歴」という働きにくいものがかかえているけど、今はそのことをかかえながらも、積極的に取り組んでいて、会社でもその強い心でがんばってくれと思ったので選びました。が、やっぱり経営するなら、技術も必要なのでAさん、Bさんを採用しないといけなかなと思いました。重役会議で話す内容は、人の人生を左右するものなので、とてもむずかしかったです。また、病気や外国人だという理由で人を判断してしまうのは悲しいし失礼だと思う。だから、採用するのに、人への思いやりが必要なんだと初めて知りました。
←人は見かけやうわさ、生まれや環境だけで判断してはいけませんよね
- 高校(の受験)も就職するみたいなきんやなと思った。もっと能力をつけていく。
- A～Eさんの中に国籍がちがう人も障がいを持っている人もいたけれど、そんな人たちにも分け隔てなく雇ってくれる会社は、今少ないんじゃないかなと思いました。
←だからこそ(そんな会社を増やしたくて)就職差別の学習をしています
- みんな意見がバラバラのところもあったけど、判断理由を聞くとどれも納得することができた。やっぱり人間関係とかはすごく大事なものになっていくな、と思った。態度とか服装とか直していけるものは今からでも・・・(略)・・・
- ・・・(略)・・・みんなそれぞれ理由がバラバラだから、意見が聞けて良かったです。
- それぞれ良いところも悪いところもあって、それをふるいにかけて選んでいくのはけっこう難しい・・・(略)・・・

このあと、人権学習は③、④と続いていきます。今回同様、真剣に(自分にも起こりうる問題として)考えていきましょう。

学び舎音楽会(コンサート)。プロの音色にうっとり♪

14日(水)「学び舎音楽会」と称してミニ・コンサートが本校体育館で開かれました(主催:四日市文化会館)。めったに聞けないビッグ・バンドの生演奏。「すげーっ!」と声を上げる人もいれば、体でリズムを刻みながら楽しそうに聴く子も。アンコールでは校歌をビッグバンドの伴奏で歌いました。盛りだくさんな一時間、笑顔で聴く皆さんがとても印象的でした。



